



2014 05 31 SAT - 2014 06 29 SUN

FISH KYOKO PROJECT IN CCAA  
YOTSUYA, SHINJUKU-KU, TOKYO 4-20  
CCAA ART PLAZA



FREEDOM'S DAWN Vol.2

自由の  
夜明け  
その2

# 「抜け出せ！ 言葉の魔術師から！」

今回のfish京子ちゃんプロジェクト展は  
見どころ満載！

## 1 CCAA(市民の芸術活動推進委員会)とのコラボレーション！

「自由の夜明け その2」展は、amigoの提唱で2012年から始まった《fish京子ちゃん》プロジェクトの一環の展覧会です。展覧会の目ざすところは、アートはアーティストだけのものではなく、わたしたちの生活の中の経験に根ざした表現にこそアートの真の力が目覚めるところにあります。わたしたちが今直面していて、そして避けて通ることのできないさまざまな問題を彫刻、絵画、版画、漫画などの方法を通して、CCAAに集う人びとがなにもにも囚われない新鮮で自由な精神で表現した作品展です。

## 2 fish京子ちゃんプロジェクトの作家作品増殖！

2012年の沖縄展(第1回)よりamigoと共に関連作品を出品して来た作家達の作品。新作と新メンバーも多数加わります

## 3 fish京子ちゃんプロジェクトプランナー西村浩幸の彫刻を展示！

今迄の個展に出て来なかった大作等も展示します。

## 4 けものショー！

“けもの”がフィッシュ京子ちゃんのテーマを歌います。

漫画家“山田玲司”をゲストに迎えトークショーを行います。

【日時】6/22(日) open16:00 start16:30

【出演】けもの

【ゲスト】山田玲司(漫画家/代表作に『ゼブラマン』『絶望に効くクスリ』)

【料金】前売り¥2,000(1drink付き) 当日¥2,500(1drink付き)

【予約】けものHP CONTACT(<http://kemono.pupu.jp/contact.php>)よりご予約下さい。※4/12から予約開始



## 一見三驚！

皆様お元気ですか。造形作家、西村浩幸さんによる《fish京子ちゃん》プロジェクトの一環で、私達のための芸術を考えようという芸術の提案の展覧会です。自己表現に固執するハイアートの視点からではなく、日常生活を通してロウアートの立場から、私達にとって《一体全体芸術ってなんだろう？》という疑問に迫る大胆不敵な内容です。

私達が経験として共有出来る芸術とは何だろうか？そんなことを考えさせられてしまうのです。つまり、アートは《作る側》の優先ではなく、そして、《見せられる側》の属性でもないのです。そうです。近代美術は、その誕生以来、『アートは万人のためのものである』という視点を欠落して来たのです。わたしには、ジョン・デューイの『経験としての芸術』の論旨が視覚化されているのではないかと思います。

日本近代小説の元祖と言われる坪内逍遙の小説『一読三嘆 当世書生氣質』のタイトルの一度読んだら三回驚く『一読三嘆』のごとく、今回の展覧会は、一度見たら三度驚く《一見三驚》の内容なのです。

芸術への疑問から発する、新しい芸術。21世紀の控えめな《未来派宣言》。DADAではないダダ。私達自身による私達のための芸術。私達の日常の集積である経験としての芸術を求める《Fish京子》プロジェクトをどうぞお楽しみ下さい。

「遂に、新しい芸術の時は来たりぬ。それは美しき曙のごとくなり…」

『藤村詩抄』の序の剽窃です。へんてこりんで、これが新しい芸術？なんて考え込んでしまうような挑発的な展覧会ですが、新しい見方を発見出来るのかも、しれません。

再会快樂

2013年11月

ギャラリー TOM副館長：岩崎清

(FISH KYOKO EXHIBITION in SHIBUYA「自由の夜明け」：ギャラリー TOM展によせて)

自由の  
夜明け  
その2

FISH KYOKO PROJECT IN CCAA

2014年5月31日(土)ー6月29日(日) 12:00ー18:00(木曜休館)  
但し6/22(日)ー15:00

CCAA 四谷三丁目 ランプ坂ギャラリー  
東京都新宿区四谷4-20 四谷ひろば CCAAアートプラザ

お問合せ

TEL : 03-3359-3413

MAIL : [ccaa420@attglobal.net](mailto:ccaa420@attglobal.net)

URL : <http://www.npo-ccaa.com>